

令和6年7月4日

【富山県美術館】「民藝 MINGEI—美は暮らしのなかにある」開会式およびイベントのご案内

富山県美術館では、令和6年7月12日（金曜日）に企画展「民藝 MINGEI—美は暮らしのなかにある」の開会式を開催いたします。また、会期中は様々な関連イベントを実施しますので、併せてご案内いたします。

開会式

日時

令和6年7月12日（金曜日）15時00分から
（受付は14時30分から1階総合受付横にて行います。）

場所

富山県美術館2階 ホワイエ

内容

開会あいさつ、主催紹介、テープカット、展覧会観覧（ギャラリートーク）

出席予定者

富山県副知事、MOGI Folk Art（テリー・エリス氏、北村恵子氏）、主催者など

その他

報道関係の方につきましては、腕章の着用をお願いいたします。
※開会式はご招待者のみとなります。
展覧会詳細およびイベントについては、当館WEBサイトをご覧ください。

関連イベント

トークイベント

現在の民藝ブームをリードしてきたテリー・エリス氏と北村恵子氏、長年八尾和紙の製造に携わられてきた桂樹舎・吉田泰樹氏をお招きし、本展の見どころや富山の民藝についてお話しいただきます。

講師：テリー・エリス氏／北村恵子氏（MOGI Folk Art ディレクター）×吉田泰樹氏（桂樹舎 代表取締役社長）

日時：2024年7月13日（土曜日）14時00分～15時30分

場所：富山県美術館3階 ホール

定員：70名（事前申込不要・当日先着順）

参加費：無料

講演会「暮らしのなかの民藝」

本展監修者である森谷美保氏に、柳宗悦が説いた民藝の思想をはじめ、民藝運動で柳や同人たちが着目した暮らしのなかの美への眼差し、富山の民藝など、出品作にまつわるエピソードや解説を軸としてお話しいただきます。

講師：森谷美保氏（美術史家・本展監修者）

日時：2024年8月4日（日曜日）14時00分～15時30分

会場：富山県美術館3階 ホール

定員：70名（事前申込不要・当日先着順）

参加費：無料

ワークショップ「八尾和紙型染め体験」

本展にも出品されている、八尾和紙を製造する桂樹舎の吉田泰樹氏をお招きし、八尾和紙への「型染め」体験を行います。

日時：【1日目】8月10日（土曜日）14時00分～15時30分【2日目】8月12日（月曜日・振替休日）14時00分～15時00分

会場：富山県美術館3階 アトリエ

講師：吉田泰樹氏（桂樹舎 代表取締役社長）

参加者数：12名

対象年齢：小学生～大人（小学生の場合は要保護者同伴）

参加費：無料（事前予約制・抽選）

※このワークショップは2日かけて行います。どちらか1日のみのご参加はできません。

※内容は予告なく変更になる場合があります。

ギャラリーツアー

会場を巡りながら、担当学芸員が本展の概要や見どころについてお話しします。

日時：2024年8月24日（土曜日）、9月7日（土曜日）各日14時00分～14時30分

場所：富山県美術館2階 企画展示室4 入口に集合

参加費：無料（ただし、当日有効の企画展観覧券が必要です。）

「民藝 MINGEI—美は暮らしのなかにある」について

会期：7月13日（土曜日）～9月23日（月曜日・振替休日）

開館時間：9時30分～18時00分（入館は17時30分まで）

休館日：毎週水曜日（ただし8月14日は開館）7月16日（火曜日）、9月17日（火曜日）

会場：富山県美術館2階 展示室2、3、4

主催：富山県美術館、北日本新聞社、北日本放送、朝日新聞社、東映

特別協力：日本民藝館

協力：静岡市立芹沢銈介美術館、カトーレック

協賛：立山科学グループ、トヨタモビリティ富山（五十音順）

企画展公式サイト：<https://mingei-kurashi.exhibition.jp/>（外部サイトへリンク）（別ウインドウで開きます）

観覧料：一般前売り：1,000円、一般：1,300（1,000）円、大学生：650（500）円、高校生以下無料

（）内は20名以上の団体料金

一般前売券の販売は7月12日（金曜日）まで。

【館内限定販売 宮入圭太 アートサコッシュセット（本展観覧券つき）】

今、注目の染色家／アーティスト・宮入圭太氏の描きおろし作品があしらわれたサコッシュ（斜め掛けの小型バッグ）に、本展観覧券（一般1,300円）1枚がついたセットです。

販売価格：2,800円（税込）数量限定

- ・ 本セットは富山県美術館1階ミュージアムショップで販売いたします。
- ・ このサコッシュは本セット限定デザインです。同サイズで別デザインのサコッシュを1,800円（税込）でショップにて販売予定です。

